「色彩」テーマ　絵画や写真

崇城大芸術学部　熊本市で企画展

色彩をテーマにした「色の葉展」の会場＝熊本市中央区

学芸員の資格取得を目指す崇城大芸術学部の4年生による特別展「色の葉展」が、熊本市中央区の「SOJO　GALLERY」で開かれている。7月2日まで。

芸術学部の学生や卒業生、教員らが普段どのような作品づくりに取り組んでいるのかを広く知ってもらおうと、毎年開催。今回は「色彩」をテーマに、絵画や写真、立体作品など41点を展示している。

会場には、雲間をプカプカと泳ぐ金魚を描いた日本画や、葉の色づきで季節の移ろいを表現した写真が並び、それぞれの作者に色へのこだわりを聞いたインタビューのパネルが添えられている。

企画に携わったデザイン学科4年の和田莉乃亜さんは「それぞれの色への向き合い方が伝わるようレイアウトを工夫した。いろんな人に見てもらいたい」と話している。（澤本麻里子）